

# 02 道-路

## 輪島道路

輪島道路は、石川県輪島市から富山県砺波市を結ぶ全長約100kmの高規格幹線道路「能越自動車道」の一部を構成し、能登地域へのアクセスを強化するとともに、災害にも強く、安全で信頼性の高い道路交通の確保を目的としています。道路規格の高い広域幹線道路ネットワークの拡充により、人・物・情報などの動きを活性化させ、地域間交流を支援します。



建設が進む橋梁



日本海の荒波を直接受ける橋梁



## 糸魚川地区橋梁架替

国道8号は新潟県～京都府を結ぶ大動脈として誰もが毎日利用する重要な道路ですが、糸魚川市の国道8号は日本海に面しており、日本海からの荒波の影響を直接受ける厳しい塩害環境となります。

これまで補修を行ってきましたが、劣化が激しく補修に限界があるため、計画的に橋梁の架け替えを進めています。

計画的な架け替えにより、国道8号はこれまで通り誰もが安心して利用できる道路として活躍していきます。

## 人・物・情報を広域的につなぐ

人々の日常生活や物流に欠かせない道路。

北陸地方整備局は県と県をつなぐ、広域的な幹線道路の整備、維持管理という重要な役割を担い、地域社会の発展を支えています。

## 塩害橋梁

### 厳しい塩害環境下での維持管理・更新

日本海の荒波の影響を直接受ける厳しい塩害環境下においても、定期的な点検・補修、そして計画的な更新を行い、広域な交通を支える幹線道路を守っています。



金沢河川国道事務所 調査第二課 道路計画係長

### 土木 笹原 有紀

平成14年度採用

広域交通を担う能越道の輪島道路や国道のバイパス事業など、主に大規模事業の調査・計画・設計を担当し、地域への事業説明のほか、計画段階から完成までの事業全体のマネジメントを行っています。日常生活や物流に欠かせない道路は、社会の関心が高く、世間の反応が肌で感じられます。その分、要望や苦情も多く、社会に与える影響の大きさにプレッシャーを感じることがありますが、大規模事業に携わり、自分のアイデアを事業に生かせることが、この仕事の醍醐味でもあります。



高田河川国道事務所 調査第二課 道路計画係長

### 土木 高村 裕一

平成17年度採用

新潟県上越地域における国道の4車線化拡幅や新しい道路整備のほか、厳しい塩害環境下で損傷している橋梁を架け替える事業の事業計画の策定や設計、協議を担当しています。事業の進捗状況から、今後どのような設計・工事が必要か調整を行い、関係機関や住民との意見交換等を重ね、よりよい道路となるよう計画を進めています。新たなインフラを造る「地図に載る仕事」であり、造った道路が実際に使われ、喜ばれている声を聞くと、自分の仕事が役に立っている実感があります。



## 無電柱化

国道159号電線共同溝 (石川県金沢市)

無電柱化は、「景観の阻害要因となる電柱・電線をなくし、良好な景観を形成する「景観・観光」」、「歩道の有効幅員を広げることで、通行空間の安全性・快適性を確保する「安全・快適」」、「大規模災害(地震、台風等)が起きた際に、電柱等が倒壊することによる道路の寸断を防止する「防災」」の3つの観点から整備を推進しています。

道路の地下空間を活用して、電力線や通信線などをまとめて収容する電線共同溝など電線類地中化や、表通りから見えないように配線し道路から電柱をなくする方法があります。



国道289号八十里越(権限代行事業)

高度な技術を要する事業であるため、自治体に代わって国が整備を実施(新潟県三条市、福島県只見町)



除雪作業(国道8号)

冬期道路の交通ネットワークを確保する除雪作業(新潟県上越市)



トンネル点検

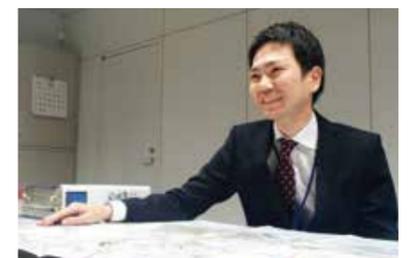
定期的な点検及び補修を行い、幹線道路の安全を守る(富山県氷見市)

## FOCUS

### 新潟バイパス



皆さんは全国第2位の交通量を誇る新潟バイパスをご存じでしょうか。日本屈指の交通量を処理する新潟バイパスは、新潟市の生活になくはならない道路です。私は新潟市を中心とした道路の渋滞や事故等に関する調査・分析、新たな道路計画の検討を担当しています。こんな道路があればもっと便利になるという理想を現実にすることができ、新潟バイパスのような存在を生み出すことができるこの仕事は、非常に魅力的だと思います。



新潟国道事務所 調査課 調査係長

### 土木 矢澤 修一

平成26年度採用